

重点目標 (めざす姿)	具体的方策	主担当	【評価指標】 ＜成果指標＞＜努力指標＞ ＜満足度指標＞	【評価の根拠】 達成度判断基準	取組状況と今後の改善策	評価	学校関係者評価者 による意見
1 (教師力を組織的な学校運営を高める)	①気づきを大切に、的確な「報告・連絡・相談」をする。	運営委員会	【努力指標】 管理職、校務分掌、学年での「報告・連絡・相談」を密にし、協力して課題解決に対応する。	【教職員アンケート】 ・気づきを大切に、的確な「報告・連絡・相談」をしている。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
	②働き方の見直しを進める。	運営委員会	【努力指標】 月2回以上の定時退校を設定したり、業務の平準化を行ったりすることで、時間外勤務時間を短縮する。	【時間外勤務時間調査】 ・時間外勤務時間が月80時間を超えないように勤務している。 A 100% B 90%以上 C 80%以上 D 70%以上			
	③生徒の「自己指導能力」を育む。	生徒指導	【努力指標】 生徒指導の4つの視点を意識した実践を重ね、「自己指導能力」の育成を目指す。	【教職員アンケート】 ・生徒指導の4つの視点を意識し、「自己指導能力」を育むことができた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
2 (自ら進んで学ぶ生徒)	① 目標を達成した姿を明確にする。	研究(齊田)	【満足度指標】 既習事項を想起させたり、学習課題を明示したりすることを通じて、生徒が目標を達成した姿を具体的にイメージできるようにする。	【生徒アンケート】 ・課題をつかみ、学習の見直しをもてていたか。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 ・生徒が目標を達成した姿をイメージできるような手立てを行ったか。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
	② 課題解決に向けた指導方法・教材等を工夫する。	研究(齊田)	【満足度指標】 他者との対話、ICTの活用、学び合いなど、課題に対する多様な解決方法を提示することを通じて、個別最適な学びを実現する。	【生徒アンケート】 ・いろいろな方法や視点から、課題を解決できたか。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 ・課題解決に向けた指導方法・教材等を工夫することで、個別最適な学びの実現に、向けて足がかりができた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
	③ 視点を明確にしてアウトプットさせる。	研究(齊田)	【満足度指標】 授業終末のアウトプット場面で、視点を明確にすることを通じて、学習課題と整合した適切な形で学びをまとめたり、振り返りを行うことができるようにする。	【生徒アンケート】 ・課題に合う形で、授業の学びをまとめることができたか。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 ・生徒が課題に合った適切な表現でまとめ、振り返りができるよう、視点を明確にする手立てを行ったか。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
3 (明るく素直に振る舞う生徒)	①生徒指導・教育相談を充実する。	生徒指導	【努力指標】【成果指標】 生徒指導や教育相談を充実させることで、年間の事案件数を減らす。	【生徒指導データ】 ・生徒指導事案(暴力・いじめ等)の発見と解決。 A 100% B 90%以上 C 80%以上 D 70%以上 【教育相談データ】 ・新たな不登校及び不登校傾向の生徒をつくらない。			
	② 特別の教科道徳において、道徳的価値について考えを深める。	教務・研究(森田)	【努力指標】 生徒が、道徳的価値について、多面的・多角的に考えることができるようにする。	【教職員アンケート】 ・ねらいとする価値にせまるために、多面的・多角的な見方ができるような授業展開の工夫に努めている。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【生徒アンケート】 ・道徳の授業では、友達との話し合いなどを通じて、テーマについて自分の考えを深めることができた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
	③郷土を愛する心を育成する。	教務・研究	【満足度指標】 地域と連携したキャリア教育やふるさと教育を計画的・効果的に実践する。	【教職員アンケート】 ・総合的な学習の時間等を活用し、生徒のキャリア発達を促したり、郷土を愛する心を育成したりする。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【生徒アンケート】 ・「根上が好きか？能美市が好きか？」の結果 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
4 (強い身体をもつ生徒)	①基礎体力を向上させる。	保健体育	【努力指標】 教科体育の充実や適正な部活動運営を通して、基礎体力の向上を図る。	【体力テスト】 ・2、3年生の体力テストにおいて、総合評価のA、Bが占める割合 A 60%以上 B 50%以上 C 40%以上 D 40%未満			
	②健康教育を充実させる。	保健環境	【満足度指標】 「早起き」「朝ごはん」を基盤として、歯科検診や視力検査の結果を含め、生徒が年間を通して自分の健康について考えられるようにする。	【生徒アンケート】 ・「早起きができている」「朝ごはんを食べている」ができている。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【保健調査】 ・歯科検診、視力検査の受診状況 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
5 (コミュニティ・地域との連携)	①学校運営協議会を充実させる。	教務	【満足度指標】 学校運営協議会を中心に、コミュニティスクール(CS)としての機能を推進し、家庭・地域との連携を強化する。	【保護者アンケート】 ・コミュニティスクール(CS)をもとに、学校・保護者・地域がつながり合い、生徒の成長を支えることができていると思う。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 ・学校運営協議会での話し合いを中心に、保護者や地域からいただいた意見を、日々の教育活動に生かしている。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			
	②適切な情報公開と社会貢献を展開する。	教務	【成果指標】 ホームページ等での情報発信につとめ、学校教育活動に対する家庭・地域からの理解を深められるようにする。 【努力指標】 学校教育活動全体を通して、「働く子」を育成する。	【保護者アンケート】 ・生徒の学校での活動の様子を知るために、学校ホームページを定期的に閲覧している。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【生徒アンケート】 ・「そうじをしている」「あいさつができる」の結果。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満			